



開館40周年記念名品展 第1部

MOA Museum of Art 40th Anniversary — Best of Museum Collection Part 1

2022年1月28日|金| - 3月27日|日| MOA美術館

開館時間: 午前9時30分 - 午後4時30分(入館は午後4時迄) 休館日: 木曜日(2月10日は開館)

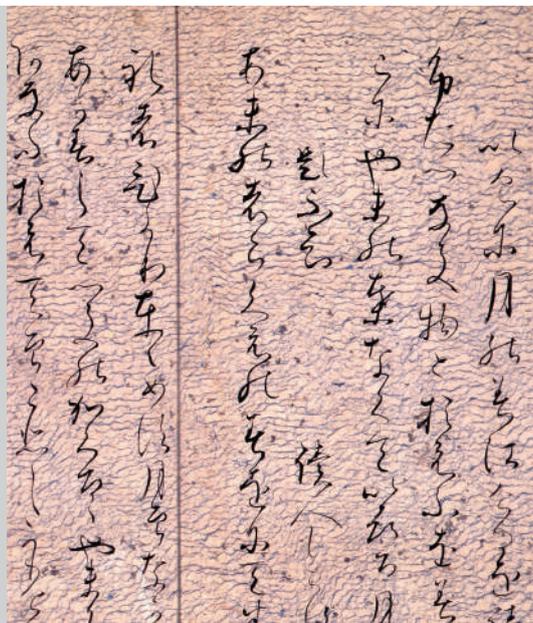
観覧料: 一般1,600(1,300)円/高大生1,000(700)円・要学生証/中学生以下無料/65才以上1,400円・要身分証明

※()内は10名以上の団体料金 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添い者(1名のみ)半額

※前売り券は、ホームページのオンラインチケット、お近くのコンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート)でもお求めいただけます

MOA美術館 熱海市桃山町26-2 TEL: 0557-84-2511 <https://www.moaart.or.jp>

(上)国宝 紅白梅図屏風 尾形光琳 江戸時代
 (下右)国宝 色絵藤花文茶壺 野々村仁清 江戸時代
 (下中)国宝 手鑑「翰墨城」筋切(部分) 伝藤原佐理 平安時代
 (下左)国宝 手鑑「翰墨城」 奈良時代~室町時代





国宝 尾形光琳「紅白梅図屏風」 江戸時代



重文 過去現在絵因果経断簡(部分) 奈良時代



重文 樹下美人図 中国・唐時代



重文 平兼盛像(佐竹本三十六歌仙切) 鎌倉時代



重文 色絵桃花文茶壺 鍋島 江戸時代

MOA美術館のコレクションは、創立者・岡田茂吉(1882～1955)が蒐集した日本、中国をはじめとする東洋美術を中心に構成されています。その内容は、絵画、書跡、彫刻、工芸等、多岐にわたり、各時代の美術文化を語る上で欠くことのできない作品を含んでいます。この度、開館40周年の記念展として年内に3度の名品展を開催し、第1部から第3部を通してコレクションの全貌を紹介します。第1部では、江戸中期の絵師・尾形光琳の最高傑作と高く評価されている「紅白梅図屏風」をはじめ、京焼の大成者・野々村仁清作「色絵藤花文茶壺」、三大手鑑の一つとして著名な手鑑「翰墨城」の国宝3件の同時公開をします。加えて「樹下美人図」、「過去現在絵因果経断簡」、「聖観音菩薩立像」など、重要文化財20点を含む中国絵画、中国陶磁、やまと絵、書跡、水墨画、仏像の名品を精選して展覧します。梅花の香る熱海で日本・東洋美術の精華をゆっくりとご鑑賞ください。

開館40周年記念名品展 第1部

MOA Museum of Art 40th Anniversary — Best of Museum Collection Part 1



交通

◎JR線をご利用の場合: JR熱海駅下車→バスターミナル8番乗り場よりMOA美術館行きバスをご利用ください。(所要時間7分)

◎お車で越しの場合: 東京方面からは、西湘バイパス、又は小田原厚木道路より真鶴道路を通り、お越しください。静岡方面からは東名沼津インター、又は新東名長泉沼津インターより伊豆縦貫自動車道→熱海道路を通り、お越しください。



MOA美術館
MOA MUSEUM OF ART

〒413-8511 静岡県熱海市桃山町26-2
tel: 0557-84-2511
<https://www.moart.or.jp>



重文 聖観音菩薩立像 奈良時代

本チラシをご持参の方、1枚につき4名様まで割引致します。チケットをご購入の際にご提示ください。大人1,600円→1,500円 高大生1,000円→900円 シニア割引などの割引との併用は出来ません。有効期限 2022年1月28日(金)～3月27日(日)